

令和4年度

教育委員会の権限に属する事務の管理及び  
執行の状況の点検及び評価（令和3年度分）  
報告書

- 1 報告書の趣旨等
- 2 教育委員会の活動状況
- 3 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価
- 4 青ヶ島村教育ビジョン（第2次）

令和4年9月  
青ヶ島村教育委員会

## 1 報告書の趣旨等

### (1) 趣旨

青ヶ島村教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定に基づき、毎年度の主要な施策や事務事業の取組状況について、点検及び評価を行い、課題や方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図る。

また、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、村民への説明責任を果たし、村民に開かれた教育行政を推進する。

#### 【根拠：地方教育行政の組織及び運営に関する法律】

第二十七条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### (2) 実施方法

ア 「青ヶ島村教育ビジョン」における基本目標とその施策・事業を対象として、点検・評価を行う。

イ 点検及び評価は、前年度の施策・事業の進捗状況を総括するとともに、課題や今後の取組の方向性を示すものとし、毎年度一回実施する。

ウ 施策・事業の進捗状況等を取りまとめ、学識経験者の意見を聴取した上で、教育委員会において点検・評価を行う。

エ 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、「点検・評価に関する有識者」を置く。

① 「点検・評価に関する有識者」は、教育に関し学識経験を有する者の中から教育委員会が委嘱する。

② 「点検・評価に関する有識者」の任期は2年とする。（任期の延長・短縮は妨げない。）

オ 教育委員会において点検及び評価を行った後、その結果を取りまとめた報告書を青ヶ島村議会へ提出する。また、報告書は公表するものとする。

### (3) 評価基準

達成率	100%～75%	74%～50%	49%～25%	24%～0%
評語	A	B	C	D
説明	優秀	良好	もう一步	奮起を期待
	求められる水準を上回っており、申し分ない。	求められる水準を概ね満たしている。	求められる水準には「もう一步」の段階であり、努力が必要である。	求められる水準を大きく下回っており、かなりの努力が必要である。

## 2 教育委員会の活動状況

青ヶ島村教育委員会会議規則（平成27年4月教育委員会規則第2号）により、毎月1回定例会を開催することとしているほか、必要な場合は臨時会を開催することとしている。

教育委員会会議について、村広報誌「あおがしま」に会議の概要を公開し、村民への公表に努めた。

なお、令和3年度の開催状況は以下のとおり。

回	開催月日	議事と件数	
1	4月27日	報告	「まん延防止等重点措置の適用に伴う村立学校の対応について」他6件
		議案	0件
2	5月27日	報告	「令和3年度における休校課題への対応について」
		議案	「青ヶ島村スポーツ活動各種大会等出場補助金交付要綱の制定について」他2件
3	6月24日	報告	「中学校休校解消のための東京都特別区・都市教育委員会への依頼事項について」他4件
		議案	0件
4	7月29日	報告	「東京都島しょ地区小中学校教員公募における応募教員向けメッセージについて」他4件
		議案	「青ヶ島村における成人式の実施要領の検討について」
5	8月31日	報告	「緊急事態宣言下における新型コロナウイルス感染症対策の一層の徹底について」他3件
		議案	0件
6	9月27日	報告	「ハラスメントの防止に関する指針の策定予定について」
		議案	「青ヶ島村教育委員会委員の辞職の同意について」他1件
7	10月28日	報告	「東京2020オリンピック聖火リレー記念銘板について」
		議案	「青ヶ島村教育委員会委員辞職の同意の撤回について」他4件
8	11月30日	報告	「令和4年度4月1日付青ヶ島小中学校教員について」他1件
		議案	「令和4年度学校教育予算見積（基本方針）（案）について」他1件
9	1月27日	報告	「令和4年度4月1日付青ヶ島小中学校教員について」他3件
		議案	「青ヶ島村立図書館館則の一部改正について」他1件
10	2月24日	報告	「令和4年度4月1日付青ヶ島小中学校教員について」他4件
		議案	「令和3年度卒業式及び令和4年度入学式の実施要領について」他2件
11	3月24日	報告	「青ヶ島村教育委員会教育長の退任について」他3件
		議案	「令和4年度青ヶ島小中学校入学式青ヶ島村教育委員会告辞（案）について」他4件

なお、12月の会議については、村議会定例会（2日目）が、教育委員会定例会実施日と急遽重なったため、休止となった。

### 3 教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価

青ヶ島村教育委員会では、教育基本法第17条第2項に規定する「地方公共団体における教育振興基本計画」として令和元年6月に策定した「青ヶ島村教育ビジョン2019」に基づき、教育事業に取り組んでいる。当該計画は、令和元年度から概ね3年間を通じて目指す本村教育の姿、主要な施策の方向性と具体的な取組みを示している。

教育の基本方針を「青ヶ島の歴史・文化と自然を愛し、変化の激しい時代を自立して生きていく力と、地域社会の豊かな発展に貢献する力を育む」とし、4つの基本目標のもとに体系化した11の主要施策を掲げ、取組みの成果について評価する。

概要は以下のとおりである。

#### 【基本目標1】地域でひとを育てる村づくりの推進

施策の概要	事業実施状況	達成状況と評価	今後の対応・改善点等
① 村立学校へのコミュニティ・スクール導入を推進	令和3年度10回の協議会を開催	●以下の課題を熟議 ・中学校休校問題(住民アンケート実施) ・コロナ禍における運動会の実施要領 など ●評価:A	子供の育成支援や青少年の健全育成などについても議案として取り上げていく。
② 村の実情を踏まえた持続発展教育(ESD)※に着手 ※持続可能な社会づくりの担い手を育てるための教育	小中学校において、令和2・3年度の2年間にわたり、校内研究のテーマを「ESD・SDGs」として実施	・中学生が島の持続的発展を考えた取組を学習発表会で村民に対し発表。「ESD・SDGs」の考え方を積極的に地域へ発信(学校便り等) ・学校運営協議会の活動から、村おこしの会の発足に発展 ●評価:B	・「ESD・SDGs」を校内研究だけでなく、児童・生徒が学校や生活の一環として意識し取り組んでいけるようにする。 ・地域への理解を広めるため、村全体としての持続発展を考える雰囲気醸成や取組を検討

#### 【基本目標2】郷土の自然や伝統・文化を学び、青ヶ島を誇りに思う教育を推進

施策の概要	事業実施状況	達成状況と評価	今後の対応・改善点等
③ 「青ヶ島村歴史文化基本構想」を制定し、青ヶ島の自然・伝統文化の継承と研究を推進	歴史文化基本構想の制定にまで至らなかった。	●歴史文化基本構想の制定は未達成 ●評価:D	・次期青ヶ島村教育ビジョンで基本構想を策定 ・歴史・伝統文化の記録を保存する取組が必要
④ 青ヶ島の歴史・自然・伝統文化を理解するための教育・研修を推進	・学校教育において、以前からの活動に加え、小学校の総合的な学習の時間に青ヶ島の自然について探究的な学習を積極的に実施 ・社会教育において、講演や研修等を不実施	●学校教育において青ヶ島の歴史・自然・伝統文化に関する教育は促進。コロナ禍の影響により、教職員の体験・研修機会が減少 ●評価:C	・学校運営協議会との連携・協働により、青ヶ島の歴史・自然・伝統文化の理解の機会を創出 ・社会教育において、コロナ禍でも実施可能な内容と方法を検討
⑤ 青ヶ島の富士箱根伊豆国立公園への指定調整・検討事業に対し協力	コロナ禍等の影響により調整・検討は不実施	●村役場との役割分担から、教育委員会は本施策から撤退 ●評価:D	・次期青ヶ島村教育ビジョンにおいては、本施策を計画しない。

【基本目標3】確かな学力の向上と健全な心身の育成を図るとともに、キャリア教育を推進

施策の概要	事業実施状況	達成状況と評価	今後の対応・改善点等
<p>⑥教育の機会均等を確保するため各種支援制度を推進</p>	<p>次の事業の助成金等に加え、準要保護者に対する就学援助費支給制度を整備して就学援助費を交付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・離島高校生修学支援助成金交付制度</li> <li>・高校生奨学金支給制度</li> <li>・青ヶ島チャレンジ進学助成金制度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・離島高校生修学支援助成金交付制度→4人に交付</li> <li>・高校生奨学金支給制度→4人に交付</li> <li>・青ヶ島チャレンジ進学助成金制度→1人に交付</li> <li>・就学援助制度→1人に支給</li> </ul> <p>●評価:A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も教育の機会均等のため、各種補助金等を交付・支給</li> </ul>
<p>⑦「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校で連続する2学年ずつの学級編成で学習</li> <li>・八丈町立小学校とのオンライン活用等による交流授業を推進。特に高学年の移動教室を合同で実施する取組を開始</li> <li>・中学校においては、各教科の中で、主体的・対話的で深い学びを意識し体験的な活動を取り入れたり、ICTを活用したり、状況により教員も参加者となり、相互に意見交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学年合同学習により児童の集団を形成し、主体的・対話的で深い学びや協働的な学びを概ね実現</li> <li>・オンライン学習の活用により、一人学級であっても同級生との対話場面が増加</li> <li>・中学校の総合的な学習の時間で、生徒の興味・関心に応じたテーマ設定を追求させ主体的に進めていく意識の向上と移動教室等での部外者との交流を通して対話的な学びを深化</li> </ul> <p>●評価:B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他校との交流授業を通じ、当該学年だけでなく、小学校1年時から中学校3年時を通して八丈島の同級生との集団を意識した学び合いを目指す。</li> <li>・小学校6学年を1学級として編成し、より深い「学び合い」等を試行</li> <li>・児童・生徒が学年一人であっても、主体的・対話的で深い学びを得られるように、ICTの更なる活用の工夫を促進</li> </ul>
<p>⑧島内外の実際の職場訪問・体験学習を推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生3年生が移動教室時に体験学習と研修を実施(本学年は2年生の時に生徒数の事情により、移動教室の代わりに修学旅行を先行実施)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模災害被災地域での復興活動状況の研修を通して青ヶ島の将来も考察させた。</li> <li>・移動教室時における職場訪問・職場体験は前年度実施済みのため不実施</li> </ul> <p>●評価:B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校中学年においても、八丈島での宿泊を伴う体験活動の機会を作り、島外の職場訪問・職場体験の場を設定できるように八丈町との関係を深化</li> <li>・中学生についても、同様に推進</li> </ul>

【基本目標4】子供の安全を確保する環境と新たな時代へ対応するための教育基盤づくりの推進

施策の概要	事業実施状況	達成状況と評価	今後の対応・改善点等
⑨ICT利活用のための基盤整備を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒用タブレット端末、校内全体に無線 LAN の環境を整備</li> <li>・携帯用 Wi-Fi により校外でのネット活用に対応</li> <li>・教育情報セキュリティポリシー試案の作成と検討会を設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内外でのネット活用による調べ学習の環境を実現</li> <li>・タブレット端末の家庭への持ち帰りをできるようにして家庭学習環境を整備</li> <li>・教育情報セキュリティ体制の整備は不十分</li> </ul> <p>●評価:B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内ICT機器の更なる整備と、教職員研修による機器の取り扱いの習熟度を向上させ、ICT活用による学習環境を充実化</li> <li>・教育情報セキュリティポリシーの策定と対策検討</li> </ul>
⑩情報リテラシー教育を推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット上の情報の取り扱い方、注意事項等の指導を実施(セーフティ教室等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業でインターネット利用による情報検索の機会の増加と探求学習の一般化</li> <li>・タブレット端末の利用進捗に応じた情報リテラシー教育を実施</li> </ul> <p>●評価:B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階に応じた情報リテラシー教育を教育課程上に位置付け</li> </ul>
⑪ALTの招聘・国際交流プログラム等による語学教育・国際教育の推進に努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学1年生から語学教育を実施</li> <li>・ネイティブの英語に長時間触れられるようALTの招聘態様を変更</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT招聘時・国際交流会時に小学1・2年生も参加</li> <li>・児童・生徒とALTの相互理解とコミュニケーションが深化</li> <li>・中学3年生が英語スピーチコンテストで都内3位入賞</li> </ul> <p>●評価:A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語文化に触れる機会の増大と海外等との交流など英語学習環境の整備を推進</li> </ul>
⑫その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度から、青ヶ島村放課後子供教室を開設・運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間利用日数:107日</li> <li>・利用子供数:延435人</li> <li>・参加スタッフ:8人</li> </ul> <p>●評価:C</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの確保、体験プログラムの企画、運営委員会の継続的な実施等を推進</li> </ul>

#### 4 青ヶ島村教育ビジョン（第2次）～今後取り組むべき基本的な方向性と主要施策～ （対象期間：令和4年度～令和8年度）

##### 【青ヶ島村の教育基本方針】

青ヶ島の歴史・文化と自然を愛し、変化の激しい時代を自立して生きていく力と、地域社会の豊かな発展に貢献する力を育む。

##### 【基本目標1】 地域でひとを育てる村づくりの推進

家庭や地域住民などが、学校と連携・協働しながら子供の育成支援や青少年の健全育成を図るとともに、地域の様々な行事などを通じて世代を超えた交流を活発にし、地域全体で人を育てる村づくりを進めます。

- ① コミュニティ・スクールを通して「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」を推進します。
- ② 村の実情を踏まえた持続発展教育(E S D)※を着実に推進します。  
※持続可能な社会づくりの担い手を育てるための教育

##### 【基本目標2】 郷土の自然や伝統・文化を学び、青ヶ島を誇りに思う教育を推進

青ヶ島の豊かな自然を生かした体験活動などを通して、自然に親しみ自然を大切にする心を育むとともに、島に息づく伝統・文化の保存・継承を支援し、先人たちが築いた歴史や文化に触れる機会を提供することにより、郷土愛を育み、地域を誇りに思う教育を進めます。

- ③ 「青ヶ島村歴史文化基本構想」を制定し、青ヶ島の自然・伝統文化の継承と研究を推進します。
- ④ 青ヶ島の歴史・自然・伝統文化を理解するための教育・研修を推進します。
- ⑤ 「青ヶ島島史」及び「青ヶ島の生活と文化」の続編の編纂を推進します。

##### 【基本目標3】 確かな学力の向上と健全な心身の育成を図るとともに、キャリア教育を推進

教育の機会均等を確保しながら、小中一貫教育などの充実により、基礎的かつ基本的な知識及び技能の定着並びに向上といった確かな学力の育成と個々の子供の特性に応じた教育を進めます。また、大きく変化する時代を主体的に生き抜く力を培うために、将来に対する個々の人生設計ができ自分らしい生き方を実現していけるような教育を進めます。

- ⑥ 教育の機会均等を確保するため各種支援制度を推進します。
  - ・ 離島高校生修学支援助成金交付制度
  - ・ 高校生奨学金支給制度
  - ・ 青ヶ島チャレンジ進学助成金制度
- ⑦ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進します。
- ⑧ 島内外の実際的な職場訪問・体験学習を推進します。

##### 【基本目標4】 子供の安全を確保する環境と新たな時代へ対応するための教育基盤づくりの推進

情報化、国際化が急速に進む時代における多様化・複雑化する子供を取り巻く厳しい環境に対し、家庭や学校だけでなく地域や関係諸機関との連携と情報共有を図ることで、青ヶ島の地域社会全体で子供の安全を確保する環境と新たな時代に向けた教育基盤づくりを進めます。

- ⑨ I C T利活用のための基盤整備を着実に推進します。
- ⑩ 情報リテラシー教育を推進します。
- ⑪ A L Tの招聘・国際交流プログラム等による語学教育・国際教育を推進します。
- ⑫ 青ヶ島の実情を踏まえた放課後子供教室を推進します。